



令和3年7月29日

令和3年度プレスリリース ～ 岩手県立農業大学校 ～

令和3年度岩手農大オープンキャンパス（第1回）の開催について  
踏み出そう！その一歩から農の道へ

岩手県立農業大学校では、農業に関心のある県内外の高校生等を対象に、教育内容の説明や実習体験等を通じて、本校への理解を深め、今後の進路選択に役立ててもらうことを目的に、下記のとおりオープンキャンパスを開催します。当日、取材のうえ、報道くださいますようお願いいたします。

- 1 日時** 令和3年7月31日（土）10:00～15:00（日程の詳細は別紙）  
※第2回目は令和3年8月6日（金）に開催します。
- 2 会場** 岩手県立農業大学校（胆沢郡金ヶ崎町六原蟹子沢14）
- 3 内容** 学校紹介（説明、施設・ほ場見学）及び農業技術体験（5コース）

- ① 農産コース ・ 水稻調査、お米の食味試験
- ② 野菜コース ・ 野菜の収穫体験、糖度測定実習
- ③ 果樹コース ・ ブルーベリー等収穫・ジャムづくり体験  
・ 園地のロボット草刈機デモ
- ④ 花きコース ・ 切り花の収穫・調製・花束作成、ミニアレンジメント体験
- ⑤ 畜産コース ・ I♥(LOVE)MILKチャレンジ2021  
(牛乳飲みくらべ、バターづくり体験)  
・ うしのごはん♪ピタリ当てましょう！  
(飼料の重さ実感体験)

- 4 参加者** 県内外の高校生50名（県内41名、県外9名）

**5 岩手県立農業大学校の概要**

- (1) 地域農業の将来の担い手育成に向けて、授業時間の50%以上を専門的実習に充てる等、農業の実践力の習得を主目的とした2年制の大学校。
- (2) 令和3年3月の卒業生52人のうち、自家就農と農業法人に就職して農業生産に携わる者などを合わせた就農率は71.2%、その他JAや農業関連会社への就職など、ほとんどの卒業生は学校で学んだ農業を生かす進路を選択。

**6 その他**

開催に当たっては、新型コロナウイルス感染症予防対策として「新しい生活様式」に基づく対応を徹底します。

(別紙)「日程表」

1 農業技術体験 ①農産 ②野菜 ③果樹 ④花き コース の場合

時間	内容	会場
9:30~10:00	受付	農大体育館
10:00~10:45 (45分)	開講式 教育概要説明	農大体育館
10:45~12:45 (120分)	技術体験	農産園芸学科各施設 (農産、野菜、果樹、花き)
12:45~13:30 (45分)	昼食	学生食堂
13:30~14:30 (60分)	施設見学	学生寮、実習ほ場、 農産園芸学科各施設 等
14:30~15:00 (30分)	閉講式	農大体育館

2 農業技術体験 ⑤畜産コース の場合

時間	内容	会場
9:30~10:00	受付	農大体育館
10:00~10:45 (45分)	開講式 教育概要説明	農大体育館
10:45~11:45 (60分)	施設見学	学生寮、実習ほ場、 畜産学科各施設 等
11:45~12:30 (45分)	昼食	学生食堂
12:30~14:30 (120分)	技術体験	畜産学科各施設、農業研修館
14:30~15:00 (30分)	閉講式	農大体育館

担当：教務担当 高橋俊 TEL：0197-43-2211 (内 215)



# 「未来」のために「今」を耕す

## ●教育活動の特色

### 実践教育      先進教育      全寮制教育

- 授業の50%以上が専門の実習で、確かな知識と実践力が身に付きます。
- ICTを活用した超省力・高品質生産を実現するスマート農業や、経営の高度化に対応する教育を行っています。
- 農業をキーワードに岩手県外からも多くの学生が集まり、寮での共同生活を通じて生涯の仲間づくりができます。



## ●学科の募集定員及び在籍状況

(令和3年4月9日現在)

学生の6割は農業科からだけど、普通科などからも多くの学生が入学しているね！



学科名	経営科名	学年	定員	在籍者数			高校履修別学生数			出身別	
				合計	男	女	農業科	普通科	その他	県内	県外
農産園芸	農産野菜	1年	50	33	22	11	22	6	5	23	10
	果樹花き	2年	50	28	19	9	15	6	7	20	8
畜産	酪農	1年	20	19	14	5	16	3	0	10	9
	肉畜	2年	20	16	8	8	11	3	2	10	6
合 計			1年	52	36	16	38	9	5	33	19
			2年	44	27	17	26	9	9	30	14
			全体	96	63	33	64	18	14	63	33

## ●豊富な学習形態

科目名等	対象学年	内 容
農家派遣実習	1学年	農業経営や農家生活の実際を体験的に学習するため、県内各地の指導農業士などの優良農家に泊まり込みで実習を行います。この実習は14泊15日で行います。
海外農業研修	2学年	カリフォルニア大学デービス校の農業研修プログラムにより、カリフォルニアの農業を学びます。(※R3年度は新型コロナウイルスの影響により中止)
事例研究	各学年	県内外の農家、農業法人※、卸売市場や試験研究機関などを見学します。県外は、山形県の農林水産大臣賞受賞組織(水稻)、山梨県のワイナリー、群馬県の大手種苗会社育種農場(野菜)等を訪問し、多様な農業について理解を深めています。(R2年度実績)
卒業研究	2学年	各学生が課題を設定し、栽培や飼養管理に関する調査や考察を行い、課題解決の手法を研究しています。取りまとめた成果は校内で発表し、優れた発表については東日本大会、全国大会での発表の機会もあります。(R2年度は全国大会で特別賞を受賞)

※農業法人：農畜産物の生産や加工・販売など農業に関連する事業を行う法人

## ●学費・生活費は？

授業料 118,800円（家庭の経済事情と学業成績に基づく授業料免除制度があります。）  
 学生諸経費 690,000～790,000円（1年分）※経営科毎に異なります。  
 （内訳：教科書・教材費等22～32万円、寮費等17万円、食費30万円）  
 海外農業研修費 400,000円（分割納入が可能・履修者のみ）

## ●専修学校なので・・・

- ① 日本学生支援機構の**奨学生制度**を利用できます。  
 給付型奨学金（自宅外）月額：66,700円（第一区分(住民税非課税世帯)の場合)  
 第一種奨学金（無利子）月額：20,000円、30,000円、40,000円、51,000円  
 第二種奨学金（有利子）月額：20,000円～120,000円（1万円単位）
- ② **四年制大学への編入学が可能**で、毎年、数名が受験合格しています。  
 R2・・・編入学者3名（弘前大学、新潟大学、新潟食料農業大学）  
 R1・・・編入学者3名（弘前大学、新潟大学、秋田県立大学）  
 H30・・・編入学者2名（新潟大学、秋田県立大学）
- ③ 本校を卒業すると、「**専門士（農業専門課程）**」の称号が与えられます。



## ●農業次世代人材投資資金（準備型）の活用

本校は、農業研修施設に認定されており、卒業後、1年以内に**農業経営を開始**する、又は**農畜産物を生産する会社に勤める**などいくつかの要件を満たすことを条件に、在学中に最高年間150万円の給付を受けることができます。給付期間は、最長2年間です。

農業法人では即戦力として活躍しています！

## ●進路状況は？

卒業後の進路は、**自家就農の他に、農業法人やJA及び農業関連企業への就職**が多く、卒業生のほとんどが農業大学校で学んだことを活かして農業分野に従事しています。

以下は令和2年度卒業生の進路状況です。（令和3年3月31日現在）



学科	人数	就農	雇用就農※1	研修※2	進学			就職					その他
					大学	専門学校	計	JA等	農業関連企業※3	公務員等	一般企業	計	
農産園芸	33	8	16	1	2	0	2	3	1	0	2	6	0
畜産	19	1	9	2	1	0	1	3	1	2	0	6	0
計	52	9	25	3	3	0	3	6	2	2	2	12	0

※1：雇用就農とは、農業法人等に就職し農業生産活動に従事するものです。

※2：研修は、海外及び国内先進農家における農業研修です。1～2年の研修後に就農を予定しています。

※3：農業関連企業とは、農業機械メーカーや農業資材会社などです。

## ●資格取得

在学中に以下の資格等を取得することができます。

- 全学科共通：大型特殊自動車（農耕用）／けん引（農耕用）／農業簿記検定  
 フォークリフト運転技能講習／アーク溶接等作業員特別教育／ガス溶接技能講習  
 小型車両系建設機械（3t未満）特別教育／毒物劇物取扱者（一般・農業）  
 危険物取扱者（乙種）／日本農業技術検定（2級）／日商簿記検定3級
- 花き経営科：フラワー装飾技能士（2級、実技試験）
- 畜産学科：家畜人工授精師（牛）／2級認定牛削蹄師／家畜商